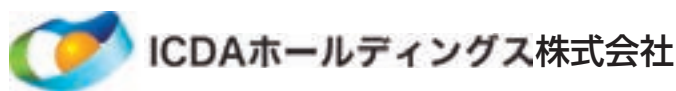


第5期 ご報告

2013.4.1 ▶ 2014.3.31



株主の皆様へ

株主の皆様には日ごろから温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第5期の株主通信をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

当社は、2013年6月27日東京証券取引所JASDAQ市場へ、2013年11月13日に名古屋証券取引所市場第二部へ上場をいたしました。

第5期では、2014年4月1日より消費税が5%から8%に増税されることに伴い、2013年後半以降に駆け込み需要があり、弊社グループの新車(ホンダ・フォルクスワーゲン・アウディ・ポルシェ)4ブランドメーカーの積極的な新型車の投入による市場喚起により、事業計画を上回る実績を残すことが出来ました。

これからも引き続き積極的な出店を計画し、自動車流通バリューチェーンクロス・ミックスビジネスを拡大してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

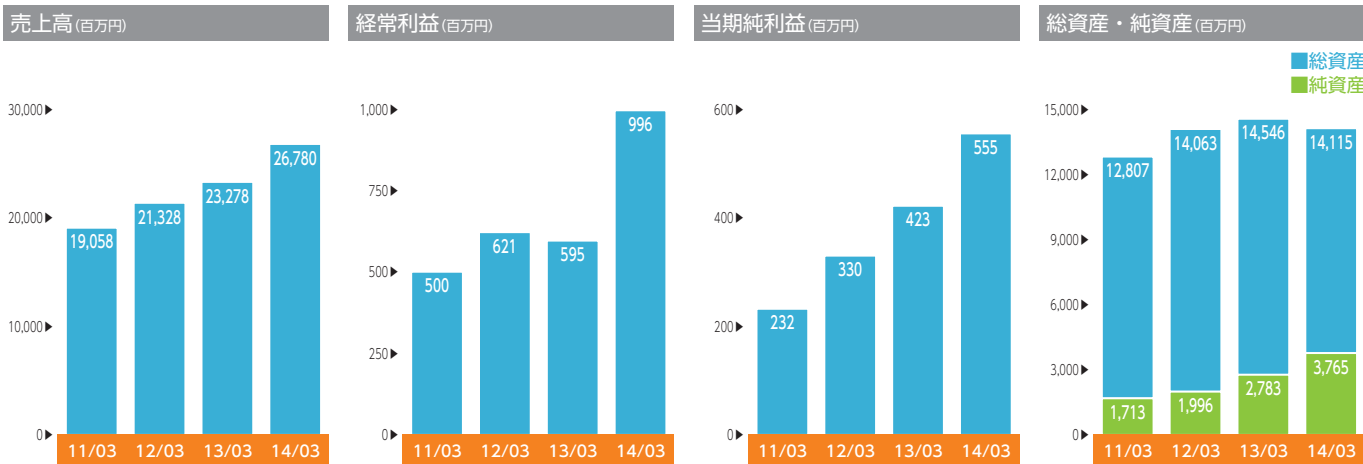


2014年6月 代表取締役社長 向井 弘光

連結業績ハイライト

当期のポイント

- 積極的な宣伝広告を実施し販売台数増に
- 売上高・利益共に過去最高に



トピックス

2013年6月27日、東京証券取引所JASDAQ市場(スタンダード)に新規上場いたしました。



2013年11月13日、名古屋証券取引所市場第二部へ上場いたしました。



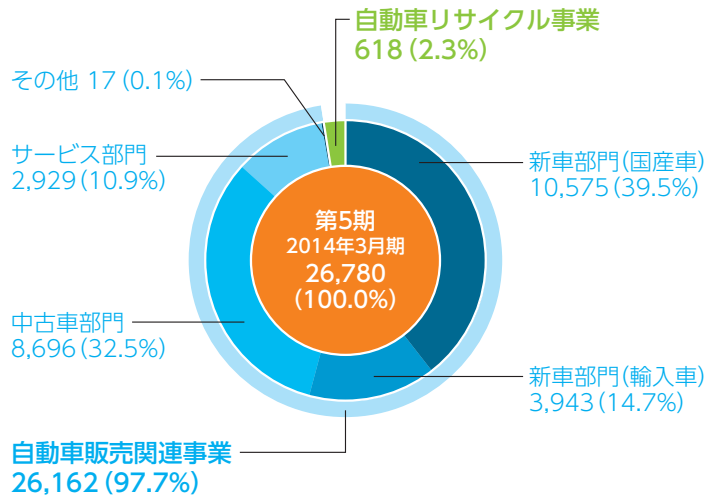
事業紹介

当社グループは、本田技研工業株式会社の新車ディーラーを中心に新車・中古車の販売を行う株式会社ホンダ四輪販売三重北、輸入車の新車ディーラー・中古車の販売を行う株式会社オートモール、自動車のリサイクルを行う株式会社マーク・コーポレーションの連結子会社3社及び純粋持株会社である当社により構成されております。

グループ間にて新車販売・中古車販売・中古車買取・アフターサービス・リサイクルの流通経路を網羅することで、最終顧客であるお客様に向けて製商品やサービスの付加価値を最大化してゆくバリューチェーンクロス・ミックスビジネスを展開しております。当社グループの事業は、自動車販売関連事業及び自動車リサイクル事業のセグメントに分けられます。

事業別売上高構成比(連結)

単位:百万円



ICDAグループ

自動車に関わる国際的流通複合企業体
International Conglomerate of Distribution for Automobile

ICDAホールディングス株式会社

自動車販売関連事業

自動車リサイクル事業

株式会社ホンダ四輪販売三重北

- ホンダカーズ三重北 ●ホンダオートテラス
- ヴァーサス ●POINT®



Honda Cars 三重北

- 新車販売(本田技研工業株式会社 正規ディーラー)
- 中古車販売・買取(全メーカー)

株式会社オートモール

- フォルクスワーゲン ●アウディ三重
- ポルシェセンター鈴鹿 ●ヴァーサス
- POINT®



AutoMall

- 新車販売
(フォルクスワーゲン・アウディ・ポルシェ正規ディーラー)
- 中古車販売・買取(全メーカー)

株式会社マーク・コーポレーション

- 鈴鹿オートリサイクルセンター



鈴鹿オートリサイクルセンター

- リユースパーツ販売
(国内リユースパーツ販売・海外リユースパーツ販売)
- リサイクル資源販売

新規出店



ホンダカーズ三重北
四日市松本店
2014年4月18日オープン

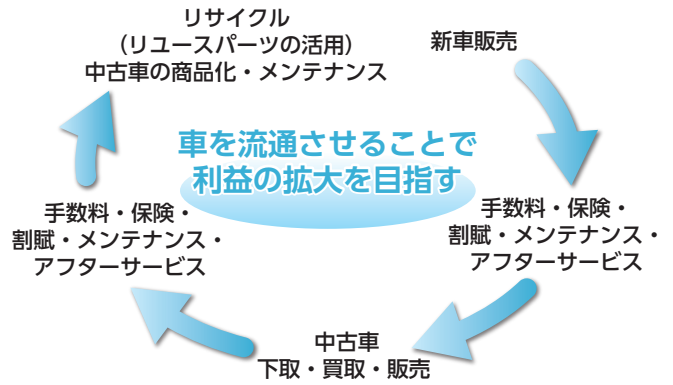
POINT®
四日市松本店
2014年4月18日オープン



アウディ三重四日市
2014年6月7日リニューアルオープン
(三重県最大級のオーディショールーム)

事業の特徴

新車店舗及び中古車店舗ホンダオートテラス・ヴァーサス・POINT⑤等での下取車・買取車は、車種や状態等に合わせ、グループ内の最適な経路で効率良く流通させています。車買取のPOINT⑤や鈴鹿オートリサイクルセンターをグループ内に有することで、中古車販売時に以前お買い上げいただいた中古車を他社より高値(市場価格)で下取したり、低年式車や多走行車の買取も可能となります。このようにお客様が車を売しやすい仕組みを持っている為、中古車の確保に加え、中古車から中古車への乗換も可能となることから、中古車販売にも繋がり自動車流通のバリューチェーンの構築が可能となっています。



クロスアップ バリューチェーンビジネスの強み

バリューチェーンを自社グループで構成することによる4つの強み

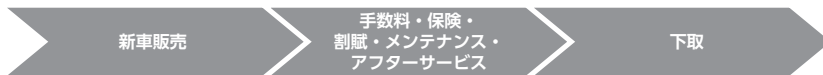
1 収益機会の増加

自社グループにて中古車買取・販売、リサイクルを一貫して手がけることにより1台の自動車流通する際の収益機会が増加

● ICDAのバリューチェーンビジネス



● 新車ディーラーにおける一般的なバリューチェーンビジネス



2 独自の中古車流通

自社グループを中心とした仕入れ

- 新車ディーラーを有することで、他社よりも下取による仕入比率が高い
- POINT⑤は仕入れが100%自社グループによる下取・買取の独自ブランド

グループ内流通でバリューを追求

- 車の種類・状態等に合わせ、グループ内で効率良く流通



3 独自のリサイクル

品質の高いリユースパーツを提案 → 低コストでの修理が可能となり顧客満足度が向上
参入障壁が高い自動車リサイクル

鈴鹿オートリサイクルセンター



4 集客力の高い店舗開発

複数のブランドを組み合わせることでマーケットに合わせた店舗開発が可能
選択肢が多い店舗を出店することでターゲット層が拡大し、集客力が向上

複合型店舗

- 新車ディーラーを核とした多数複合店舗
- 敷地面積10,000㎡以上

小規模併設店舗

- POINT⑤との併設による複合店舗
- 低コストでの出店が可能

隣接型店舗

- 商業施設に隣接した土地への出店
- 商業施設との共同開発による出店



コーポレートデータ (2014年3月31日現在)

商号	ICDAホールディングス株式会社 International Conglomerate of Distribution for Automobile Holdings Co.,Ltd.
設立	2009年10月1日
資本金	1,161百万円
決算期	3月31日
事業内容	自動車販売関連事業及び自動車リサイクル事業を行う子会社の経営管理業務
従業員数 (グループ会社)	ICDAホールディングス株式会社：18名 株式会社ホンダ四輪販売三重北：220名 株式会社オートモール：92名 株式会社マーク・コーポレーション：27名 グループ総合計：357名

役員 (2014年6月25日現在)

代表取締役社長	向井 弘光
代表取締役副社長	向井 俊樹
取締役	江藤 隆仁
取締役	新堂 智康
取締役	小村 則昭
取締役	黒田 悟郎
常勤監査役	桶本 進
監査役	伊藤 保元
監査役	山川 明伸

株式の状況

発行可能株式総数	6,000,000株
発行済株式の総数	2,099,969株 (自己株式31株を除く)
単元株式数	100株
株主数	979名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社エム・エフ	500,670	23.84
向井 俊樹	281,430	13.40
向井 弘光	272,510	12.97
ICDAグループ社員持株会	153,089	7.29
向井 なよ子	83,970	3.99
株式会社百五銀行	63,000	3.00
向井 崇	40,000	1.90
株式会社三重銀行	37,500	1.78
向井 未安	29,540	1.40
滝本 理絵	27,000	1.28

〒513-0802
三重県鈴鹿市飯野寺家町234番地の1
TEL：059-381-5540

ICDAホールディングス株式会社

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
定時株主総会の 基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の 基準日	3月31日 9月30日 (中間配当を実施する場合)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告の方法により行います。 ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることが出来ない 場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する 方法とする。 〈電子公告掲載URL〉 http://www.icda.co.jp/
上場取引所	東京証券取引所 JASDAQ市場 (スタンダード) 名古屋証券取引所市場第二部
証券コード	3184

ICDAホールディングス

詳細はWEBサイトで ICDA



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC® 認証紙と植物油インキを使用
して印刷しています。

